

2020年12月10日

2021年2月10日 <主な特長> トーンバリエーション数を訂正

「PACIFICA」の上位モデルにラインアップを多彩に拡充する新製品が登場 ヤマハ エレキギター 『PACIFICA 612V II X』 『PACIFICA 612V II FMX』

ヤマハ株式会社は、エレキギターの新製品として、『PACIFICA 612V II X』 『PACIFICA 612V II FMX』を2021年1月下旬に発売します。



ヤマハ エレキギター
 左から 『PAC612V II X MSB』 『PAC612V II X YNS』 『PAC612V II X TGM』 『PAC612V II FMX FRD』

当社は1966年にエレキギター・エレキベースの販売を開始し、50年以上もの間、初心者用からプロ用のモデルまで幅広い製品を開発・販売してきました。中でもエレキギター「PACIFICA シリーズ」は1990年の発売以来、高い演奏性と幅広いサウンドバリエーションで多彩な音楽ジャンルに対応できるギターを求めるプレイヤーにご愛用いただいています。

このたび発売する、『PACIFICA 612V II X』 『PACIFICA 612V II FMX』は、ボディにアルダー材、ネックにメイプル材、指板にはローズウッドを採用し、フロントとセンターにシングルコイル、リアにハムバッキングのピックアップを搭載した「PACIFICA シリーズ」の上位モデルです。3つのピックアップはもちろんのこと、トレモロユニット、コイルタップスイッチなど、各所に高品質なパーツを搭載し、ひとつひとつ丁寧に作り上げています。また、ネック背面はサテンフィニッシュ、グロスフィニッシュの2種類を揃え、ボディトップおよびヘッドは新色を含む4色のカラーで仕上げしており、好みに合わせて選べるようになりました。

<概要>

1. 幅広い音作りと多彩な音楽ジャンルに対応できるピックアップ
2. 高い演奏性を実現するボディ・ネックとトレモロユニット
3. 好みのカラーや演奏スタイルに合わせて選べる4タイプ

品名	品番	価格	発売日
ヤマハ エレキギター	PAC612V II X MSB	76,000 円 (税抜)	2021年 1月下旬
	PAC612V II X YNS		
	PAC612V II X TGM		
	PAC612V II FMX FRD		

◎初年度販売予定数(国内) : 合計1,300 本

※品番の末尾は、カラー・ボディトップ材を表しています。カラー: MSB (マットシルクブルー)、YNS (イエローナチュラルサテン)、TGM (ティールグリーンメタリック)、FRD (ファイヤードレッド)、ボディトップ材: FMX (フレイムメイプル)

■ 一般の方のお問い合わせ先:

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

Tel. 0570-056-808

＜主な特長＞

1. 幅広い音作りと多彩な音楽ジャンルに対応できるピックアップ

3つのピックアップはいずれも品質に定評のあるセイモア・ダンカン社製を採用し、フロントに SSL-1、センターに SSL-1 RWRP、リアにカバードハムバッキング Custom5 を搭載しました。きらびやかな高域を持つクリーントーンが特長の SSL-1/SSL-1 RWRP と、適度にブライト感を抑えながら粘りのある独特なハムバッキングサウンドを創出する Custom5 のコンビネーションは、幅広いサウンドメイキングを可能とします。



また、シングルコイルとハムバッキングはセレクタースイッチで5つのポジションの切り替えができるほか、ハムバッキングをシングルピックアップにできるコイルタップスイッチも搭載しています。計6種のトーンバリエーションを楽しむことができ、この一本で多彩な音楽ジャンルに対応できる製品となっています。

2. 高い演奏性を実現するボディ・ネックとトレモロユニット

体にフィットするように最適化されたボディ形状、スリムでグリップ感のあるネックが長時間の演奏でも快適な演奏性を実現しています。ネック背面の仕上げに高級感のある外観と適度なグリップ感を併せ持つグロスフィニッシュと、木材の質感を感じながら滑らかな手に馴染むサテンフィニッシュの2つの仕様をモデルによって揃えています。音程に変化をつけたり、ビブラートをかけることができるトレモロユニットには、精度高く加工されたサドルで音のレスポンスが良く、滑らかなアーミング、安定したチューニングを可能とするウィルキンソン社製 VS-50 を採用しています。



サテンフィニッシュのネック



トレモロユニット

3. 好みのカラーや演奏スタイルに合わせて選べる4タイプ

ボディトップ・ヘッドのカラー、ボディ・ネック材、その仕上げの違いの4品番を用意しました。

既存の「PACIFICA 612VIIIFM」3品番と併せ、「612」グレードは計7品番のラインアップとなり、個性を輝かせたいプレーヤーのニーズに応えます。

品番	PAC612V II X MSB	PAC612V II X YNS	PAC612V II X TGM	PAC612V II FMX FRD
カラー	マットシルクブルー	イエローナチュラル サテン	ティールグリーン メタリック	ファイヤードレッド
ボディ材/ 仕上げ	アルダー / サテンフィニッシュ		アルダー / グロスフィニッシュ	フレイムメイプル &アルダー / グロスフィニッシュ
ネック材/ 仕上げ	メイプル / サテンフィニッシュ		メイプル / グロスフィニッシュ	



『PAC612V II X TGM』 (ティールグリーンメタリック) と 『PAC612V II FMX FRD』 (ファイヤードレッド)



2018年に発売した「PACIFICA 612V II FM」シリーズ
左から IDB (インディゴブルー)、TBL (トランスルーセントブラック)、RTB (ルートビア)

<製品仕様>

製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/guitars_basses/el_guitars/pacifica/pac_600.html#product-tabs/

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：稲満 (いなみつ)

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/ (取材申し込みや広報資料請求が可能です)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

TEL. 0570-056-808 (ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)
